

ふるさと水と土保全隊夏のイベント



▲一生懸命掃除しました

8月14日、弁天池公園を会場にふるさと水と土保全隊のイベントが開催されました。花壇の除草作業を行った後、水着に着替えて水路を清掃しました。町内の親子の他にも盆で帰省中の家族も集まり、協力して作業しながら交流しました。最後に、きれいになった水路へ岩魚やニジマスなどの魚を放流し、元気に声を掛け合いながらつかみ取りを楽しみました。交流会では、捕まえた魚を塩焼きにして満足した表情で食べていました。

雪室まつり



▲多くの人で賑わいました

8月19日、旬の市七ヶ宿で雪室まつりが開催されました。暑い気温の中で行われた雪室見学ツアーでは、雪室の中に入り雪の冷気を体感し、実際に残っている雪を見て、驚きの声や涼しくて気持ちが良いと参加者から好評でした。今年収穫され、雪室で貯蔵したじゃがいもの試食や販売のほか、生産者の方が旬の野菜などを販売しました。数量限定で販売された雪室じゃがいもコロケも早々に完売となり、賑わいをみせていました。

音楽で脳もいきいき



▲笑いに溢れた楽しい講座でした

8月21日、社会福祉協議会主催の「音楽に合わせて楽しく運動」が開催され、(株)ハーモックの岡崎純子さんを講師に、音楽を通じて脳を活性化させる音楽療法が行われました。昔懐かしい歌を歌ったり手を動かしながら歌ったりなど大変盛り上がりしました。岡崎さんの巧みな話術も好評で、会場が笑いの渦で包まれました。参加者からは「みんなで集まって一緒に歌ったり笑ったりできて楽しかった」との声が聞かれ、次回が待ち遠しい様子でした。

スポーツ推進委員の功績に表彰



▲スポーツ推進委員として活躍されています

7月6日、宮城県スポーツ推進委員功労者表彰式が行われました。今回、10年以上スポーツ推進委員として活動されている今野昌明さんが表彰されました。今野さんは町民体育大会などの町内行事において積極的に活動され、七ヶ宿町のスポーツ振興に大きく貢献されています。また、家庭バレーボール審判資格審査委員会の委員となり、町内外の家庭バレーボールの振興に尽力されています。引き続きよろしく願います。

子どもたちのために



▲多大なる寄付をいただきありがとうございました

7月23日、七ヶ宿営業所を構えて30周年の節目を迎えたヤマザキ建設株式会社から、子どもたちの教育の分野に役立てて欲しいと30万円の寄付をいただきました。寄付金は児童書の購入などに活用します。ヤマザキ建設株式会社は町と災害時における応急対策業務に関する協定を結んでおり、災害発生の際はいち早く応急対応をする他、わらじで歩こう七ヶ宿でのボランティア、冬期除雪における地元雇用など地域貢献にも取り組んでいます。

R113県境キャンペーン



▲交通安全を呼びかけました

8月5日、水芭蕉群生地駐車場において、夏の交通事故防止キャンペーン(R113県境キャンペーン)が行われました。当日は、白石警察署の協力のもと、交通安全機関から、24名の方々が参加し、国道113号を通る一般車に交通安全を呼びかけました。「炭クッキーでひとやすみ」と題して、炭クッキー、冷たい蔵王天然水、交通安全のチラシを配布し、通行車の方からは大変喜ばれていました。